

**2021年度 高めよう、実践力！**

**学童保育指導員研修  
秋以降のご案内**

特定非営利活動法人学童保育指導員協会

厳しかった？夏休みが過ぎました。奮闘の日々が続いていると思いますが、夏を越えて成長した子どもの生活は楽しいものになっていくのでしょうか。

学童保育指導員は、子どもの発達段階をふまえながら安全・健康・衛生を確保すること、日々子どもに向き合いながらわずかな変化や成長を感じ取り保育をしていくこと、また子ども同士が共に生活を送る仲間として認めあえるよう関係性を豊かにしていくことなど、専門性が必要とされる仕事です。専門性を発揮して働くためにも、日常的な研修は必要不可欠です。

国が設定している学童保育の運営費補助基準額でも、最高約80万円（年間）の研修費用が含まれているように、研修の必要性は、学童保育指導員個人だけでなく、学童保育の運営でも認められているものです。

9月半ばから学童保育指導員研修会の研修が再スタートします。たくさんの学童保育指導員の方に受講していただくことを願って、研修の科目内容をご紹介します。

**お申し込み お問い合わせ**

特定非営利活動法人学童保育指導員協会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7-308

TEL:070-5330-8341 fax:052-308-3324

E-mail : kenshuu@gakudouhoiku.org

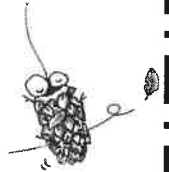


**「学童保育士論」**

～指導員の仕事・倫理・専門性～

中村 強士さん（日本福祉大学）

1/20（木）と1/27（木） 10時～11時半



児童福祉法では、「放課後児童健全育成事業」といって、保護者が就労等で昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後や学校の休業日の生活を豊かにすることを目的とした事業の総体を指しています。近年、学童保育のニーズは、高まっていますが、保育内容や専門職の養成など多くの課題があり、本講義では、学童保育における生活づくりの進め方や学童保育指導員の職務について学びます。



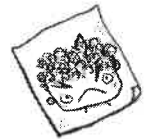
**9月26日（日）**

**「学童保育内容総論～保育内容をまなぶ」**

9時半～12時半

原田 明美さん（桜花学園大学）

保育計画、見通し、そして振り返り。保育の基本を学びます。



**「しょうがいもつ子どもの理解と援助」**

13時半～16時半

三山 岳さん（愛知県立大学）

しょうがいのある子どもを理解し、保育に活かす実践に結びつく講義です。

## 「小児栄養」

小川 雄二さん（名古屋短期大学）

10/20（水）と10/27（水）と  
10/29（金） 9時半～11時半



子ども時代の食と栄養は、豊かな人間性を育て、生きる力を育み、発育を支え、健康な体と習慣をつくるはたらきがあります。子どもと関わるものによって、必要不可欠であり子どもの食と栄養についての正しい知識とスキルを得ましょう。



## 「現代子ども論」

～いじめ・愛着障害～

玉木 博章さん（中京大学）

11/2（火）と11/9（火）と  
11/16（火） 9時半～11時半



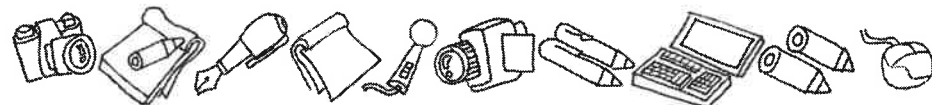
今日の子どもが抱えている問題を、①学校、②家庭、③友達関係に焦点を当てながら取り上げ、それらの社会文化的背景を考えます。その上で、どのようにしたら相互に成熟しあえるような＜子ども～おとな＞関係を築くことができるのかを学びましょう。

## 「学童保育の子どもと 文化的・芸術的生活づくり」

杉谷 美智子さん（学童保育指導員）

12/1（水）と12/8（水）と  
12/15（水） 9時半～11時半

学童保育では、主に子どもの遊び・文化が定着してきましたが、一方で芸術的生活に関しては、得意な人でなければやれないとして、特別なものになっているのが現状です。しかし、学童保育の子どもたちは歌ったり踊ったり演じたりする表現活動が好きな子どもも多くいます。そこで、学童保育指導員研修の中に実技研修を取り入れましたのでぜひご参加ください。



## 「保育カンファレンス」

森崎 照子さん（あいち保育研究所）

2/2（水）と2/9（水）と2/16（水）  
9時半～11時半



「なぜ、この子はこんなことをするのだろう」と思わせる子や、否定的な言動を繰り返す子。しかし、子ども一人ひとりに発達要求があります。子どものふとした行動や姿などから、この子はどのような願いを持っているのだろう、という肯定の観点からカンファレンス（みんなの話し合い）を通じて仮説を立てながら紐解いていきます。繰り返しカンファレンスを行うことで実践力を磨き鍛えられます。この機会に学びましょう。